

第43期 経営後継者研修 募集要項

- 対象者
下記(1)～(2)のすべてを満たす方
(1)中小企業の経営後継者候補又は経営幹部候補の方
(2)心身ともに健康な方
※自社または他社における実務経験が1年以上ある方が望ましい。

中小企業とは、資本金又は従業員数のいずれかが、下表の範囲内である企業です。

業種	資本金	従業員数
製造業、運輸業、建設業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、その他の業種	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

- 研修期間・研修時間
2022年10月3日(月)～2023年7月14日(金)
※土日祝日・年末年始等を除く毎日研修が実施されます。
※原則午前9時40分～午後4時40分(昼食休憩1時間含む)

- 定員 20名

- 受講料 1,283,000円(教材費含む・税込)
※受講料は変更になる場合があります。
※表示の受講料は、消費税率改定後の税込み金額となります。

- 実習に伴う経費負担について
現地講義や実習など企業訪問に伴う交通費及び宿泊費等については、受講料には含まれません。個別にご負担いただきますのでご了承ください。
なお、費用等詳細については、開講後に決定次第、随時お知らせいたします。

- ノートパソコンの持参について
各種演習やレポート作成のため、受講にあたってはノートパソコンをご持参いただくことになりますので準備ください。

- 申込方法
(1)受講申込書
(本パンフレット内の申込書に必要事項をご記入ください)
東京校ホームページからもダウンロードできます。
www.smrj.go.jp/institute/tokyo/training/sme/succession/application/

- (2)本研修の志望理由書(800字程度、様式不問)
上記(1)に(2)を添えて、当校あてに郵送してください。

- (3)健康診断書
下記、検査項目が記載されているもので、2022年4月1日以降に受診した健康診断書を選考審査日までに郵送してください。

- ①医師の総合所見 ②血圧測定 ③血液検査 ④胸部レントゲン
⑤胸部聴打診 ⑥既往症等

お問い合わせ先

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部
中小企業大学校 東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘2-137-5

TEL:042-565-1207 FAX:042-590-2685

URL:www.smrj.go.jp/institute/tokyo/

Eメール: to-kenshu@smrj.go.jp



経営後継者研修の詳細はこちらから

申込締切日及び選考審査

	申込締切日	選考審査日(予定)
第1次	2022年3月31日(木)まで	2022年5月中旬以降
第2次	2022年4月28日(木)まで	2022年6月中旬以降

※応募多数の場合、第1次申込締切日をもって受け付けを終了することがあります。お早めにご応募ください。
また、第2次申込締切日終了後、空きがある場合は、申込みを受け付けます。お問い合わせください。

- 選考審査方法
(1)受講申込書及び志望理由書等による書面審査
(2)受講申込者及び派遣元企業代表者との面接審査

- 受入決定
選考審査の結果、受講可能な方については、当校から「受講決定通知書兼振込依頼書」を送付いたします。また、受講料につきましては、「受講決定通知書兼振込依頼書」記載の口座へ指定期日までにお振込みください。
※振り込み手数料は貴社のご負担になります。
※納入後の受講料は、受講を辞退される場合でも、その全部又は一部を申し受けます。

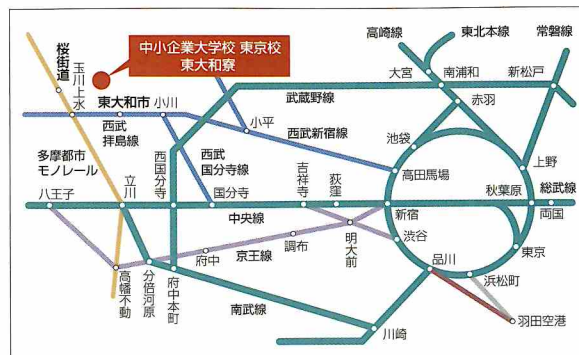
入寮を希望される方へ

- 場所
東大和寮(校舎併設)
〒207-0022 東大和市桜が丘2-137-5
- 寮費
2,700円/泊(税込)(朝食サービス込※)
※金・土・祝前日の宿泊については、朝食がありません。
(土・日・祝日は食堂の営業がないため)
※寮費は変更になる場合があります。
- 食事
校内食堂利用の場合、昼食・夕食の合計で1,000円程度

講義・施設見学のご案内

校内で講義が行われている日には、研修や施設をご見学いただくことができます。
受講を希望される方、検討されている方は、ぜひ実際の講義現場をご覧いただき、その雰囲気を感じてください。

- 開催日/講義開催日(平日月曜～金曜)
- 開催場所/中小企業大学校 東京校 TEL:042-565-1207
Eメール: to-kenshu@smrj.go.jp
- 開催時間/午前の部10:00～12:00 午後の部14:00～16:00
※電話・Eメール等にて事前にご予約下さい。



西武拝島線「東大和市駅」徒歩10分
多摩都市モノレール「桜街道駅」徒歩15分
※タクシーでお越しの際は、玉川上水駅をご利用ください。

第

43

期

コース No.

1

徹底した自社分析で獲得する体系的経営力

経営後継者研修

卒業生800名超の全国に広がる経営者ネットワーク

全10ヶ月間:全日制《後継者育成専門コース》

2022年
10月3日(月)
開講



気持ちが変わった。それが一番大きかった。
本気で経営者になろうと思う。



Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 東京校

創業者の「志」を受け継ぐ。
自社の未来を変えるのはあなたです。



集え、
次代の経営者

卒業生の声

後継者の使命、仲間を得た10ヶ月

株式会社生活の木 重永 諒



私は他社で4年、日米間の事業経験を積みました。退職後はすぐに自社へ入り、前職での事業経験を活かすべきだと考えていました。しかし今思えば、それは「社会人」としての準備ができていただけであって、「経営後継者」としての決意は全く整っていませんでした。研修受講で徐々に気付かされました。研修では財務やマーケティング、マネジメント等の経営の基礎知識を身につけると同時に、自社が築きあげてきた価値観・理念を深くまで理解することが出来ました。事業や経営資源を受け継ぐ、後継者として「どうあるべきか・なにを成すべきか

(=使命)」を学び、自身の在り方をじっくり考える機会を得られました。さらに研修では同じ後継者という立場の仲間と出会えたことも大きな収穫です。様々な経験、知見、背景の同期生と日々ともに学び、利害を超えた議論を重ねることで、学びを最大限に深めることができました。これからは同志として、常に相談しあえる一生の仲間になれたと感じています。すぐに入社していたら、日々の業務に忙殺され、後継者としての使命、知識、そして仲間たちを得ることは決してできなかったと思います。当研修は、私にとって大切な10ヶ月間となりました。

将来について話してみようと初めて思った。
うちの会社はこれから面白くなりそうだ。



The
Learning of
Business 経営後継者研修
Successors

経営者の声

共に将来の経営を語り合える喜び

株式会社生活の木 代表取締役C.E.O. 重永 忠



私は36年前の25歳の時に当研修を受講しました。そして6年前に長男が、さらに一昨年に41期生として次男も受講いたしました。私の受講経験からはもちろんのこと、二人の「継ぎたい」という想いを感じたことが受講をさせる動機となりました。受講後は自らが経営後継者として「どうあるべきか」、「何をすべきか」を見つけることができました。そして一緒に自社の経営について語り合うことができるようになったことが当研修の大きな成果だったと感じています。経営を推進していくにあたっては、土台と座組みが

しっかりとしていなければ何をやってもどこかで崩れていってしまいます。そういう意味におきましては、私を含めた3人が当研修を受講することによって、しっかりと経営の基礎となる土台ができ、さらに全体感として自社を見る目が養うことができましたことは大きな収穫となりました。自社の将来を「自分事」として覚悟を決めてくれるところから真の事業承継が始まります。そのスタートのためにも当研修を強くお勧めします。

歴代経営者の価値ある経営をさらに成長・永続させる!

自社の未来を描き、その実現に向け社員を巻き込み自ら率先垂範する次代の『経営者』を目指す!

育成目標とする経営後継者像

自社の価値ある経営に気づき、熱意を持って行動する経営後継者

グローバルな視野とローカルの視点で、自社と自身の将来を示せる経営後継者

財務に明るく、多角的な視点で正確な現状把握ができる経営後継者

現状分析をもとに早熟的確な判断ができる経営後継者

自社と地域社会の中で、リーダーシップを発揮する経営後継者



ゼミナール論文発表会

経営後継者研修の

5つの 特長

考える力と コミュニケーション力を磨く!

仲間との白熱したディスカッションや経営の現場に赴き実践する企業実習により、短期間では養えない、論理的に考える力と相手に伝えるコミュニケーション力が飛躍的に向上します。

10ヶ月間全日制で 経営意欲に火がつく!

自社を離れる10ヶ月間の月日が、自社での担当業務だけでは得られない、経営者としての視点や全体最適の感覚を研ぎ澄まします。また徹底的な自社分析で歴代経営者の価値ある経営を真に理解することで、自然と経営意欲に火がつき、自ら未来を創る一歩を踏み出します。

徹底した自社分析と ゼミナールによるサポートで 自社と自身の未来を描く!

研修成果物となるゼミナール論文作成では、経験豊富で何でも相談できる専門家がきめ細かに個別サポートしますので、自社と自身の未来を明確に描けます。また描いた未来像を環境変化に合わせ変更、修正をしていく柔軟な思考が身につきます。

段階的な学習手法で、 実践的な能力を養う!

企業経営の知識・スキルについて、「わかる」→「できる」→「やってみる」と基本的な内容から段階的に学びます。学んだ内容は必ず自社に当てはめて考えますので、単なる知識では終わらない、経営の現場で使える実践的な能力が習得できます。

全国に、業界を超えた 生涯にわたる 仲間ができる!

長期間、共に学ぶことで何でも腹を割って語るこのできる、業種・業界を超えた仲間ができます。各方面で経営者・経営幹部として活躍する800名の卒業生とのネットワークは、卒業後もお互いに刺激し合い、切磋琢磨できる生涯の学びあう人脈となります。もちろん将来のビジネスパートナーとしての可能性も広がります。

徹底した自社分析と実践的なカリキュラムで 経営スキルに磨きをかける

研修の進め方・学習手法と主な科目

実践的で確かな能力を養う段階的な学習手法



経営者としての能力開発

経営者マインド

経営後継者の心構え
事業承継の実際(卒業生による講演)
卒業生・メンター相談会

ビジネススキル

ロジカルシンキング/コミュニケーション
リーダーシップ/ファシリテーション

イベント

派遣元企業合同研修会
在校生・卒業生合同研修会



▲ 派遣元企業合同研修会 (5月)

経営に必要な知識・スキルの習得

企業経営

ビジネスシミュレーション
経営戦略・経営計画の策定
新事業展開/第二創業

財務・会計

決算書の見方/財務分析
キャッシュフロー計算書
企業経営に必要な税知識
利益計画・資金計画

マーケティング

マーケティング理論
マーケティング戦略の策定

人事・組織

人事制度/人材マネジメント
モチベーション/労務管理

法務・リスク管理

企業法務/知財/コンプライアンス
リスクマネジメント/BCP

経営共通

DX/グローバル対応



▲ ゼミナール

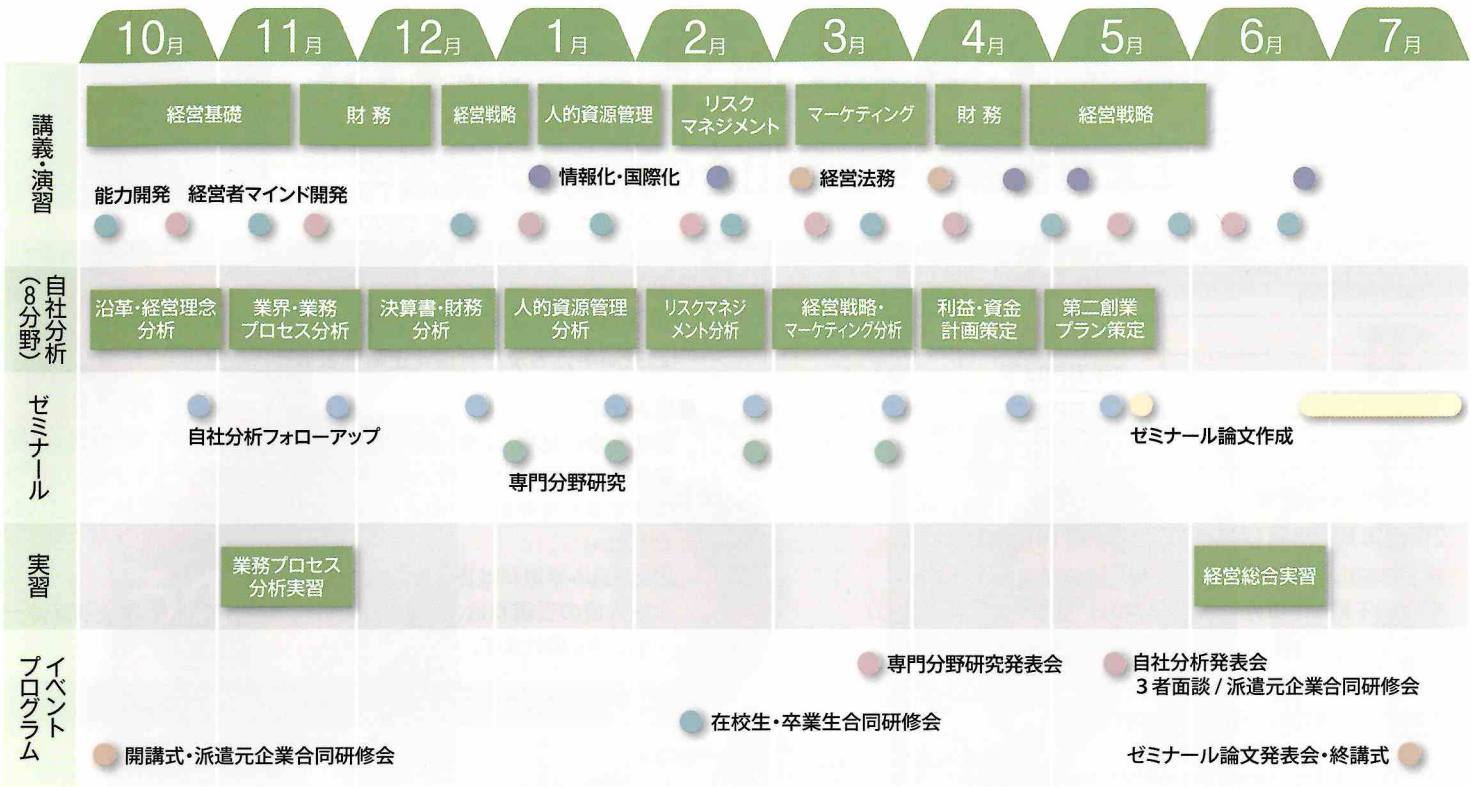


▲ グループワーク

次代の経営者を目指す経営後継者に必要な基本的能力や知識を実践的に習得できるカリキュラムをご用意しております。各方面で経営者・経営幹部として活躍する800名を上回る卒業生を輩出し、40年の歴史と実績に裏打ちされた「経営後継者研修」をぜひご活用ください。

10ヶ月間のスケジュール

理想が明確なビジョンに変わって行く10ヶ月間



※新型コロナウイルス感染症の影響等により、一部のカリキュラム(イベント等)を変更・中止させていただく場合がございます。

よくある質問と回答

Q 社会経験、自社経験は必要ですか？

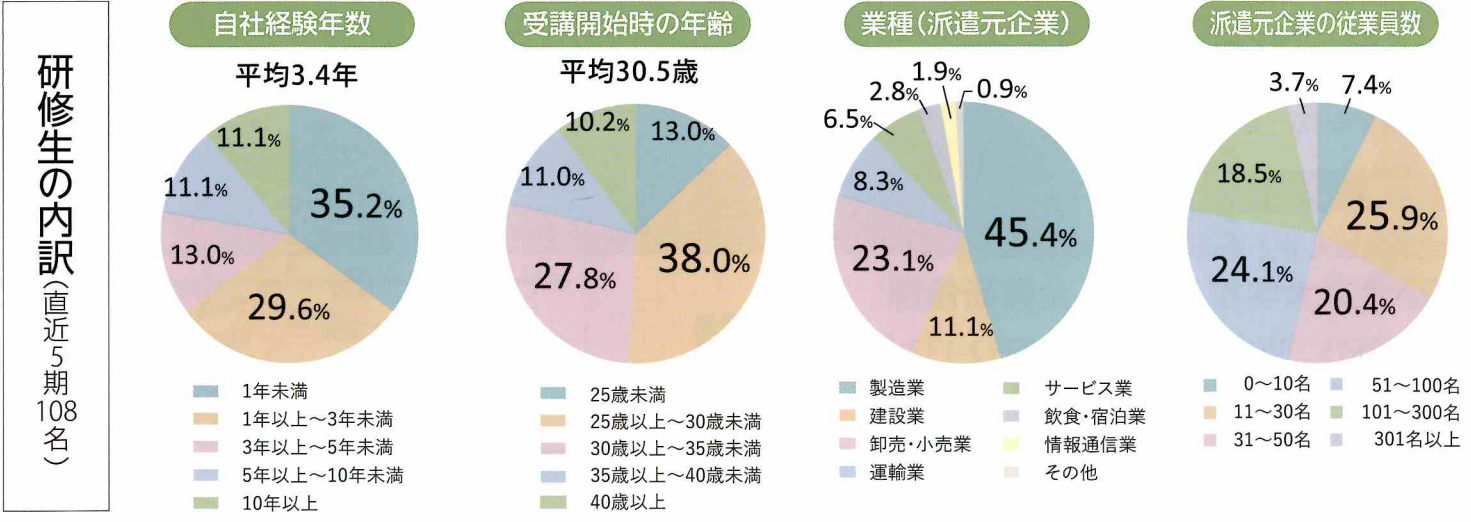
A 社会経験は最低1年以上あることが望ましいです。自社経験は問いません。

Q 経営に関する知識がなくても大丈夫ですか？

A 大丈夫です。

Q 受講料の他に掛かる費用にはどんなものがありますか？

A 現地視察等の旅費及び宿泊費などがあります。



第43期 経営後継者研修 受講申込書

中小企業大学校 東京校長 あて 年 月 日現在

フリガナ 会社名 創業年:西暦 年/法人設立:西暦 年 代表者役職 フリガナ 代表者の年齢 代表者氏名

所在地 〒 都道府県

TEL FAX

業種 業種分類 (製造業のみ○印をおつけください)

主要取扱品目 資本金 万円 従業員数 人 (うちパート 人)

研修情報の入手先 1. DM (研修ガイド) 2. DM (パンフレット等) 3. ホームページ 4. Web広告・SNS 5. メルマガ 6. 受講者 7. 商工団体等 8. 金融機関 9. 税理士等専門家 10. 新聞・雑誌等 11. 訪問・電話 12. セミナー・イベント 13. その他 ()

フリガナ 部署: 担当者 E-mail: 事務連絡担当者 役職: 担当者電話番号:

反社会的勢力でないことの確約について 当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

受講者履歴書 (現在、上記申込企業(自社)とは別の会社で勤務している場合でも、下記欄は申込企業における所属部署及び勤続年数等をご記入ください。)

フリガナ 氏名 生年月日(西暦) 年齢 性別

所属部署 役職 (役職を記載の上、該当区分に○) 代表者 管理者 役員 管理者候補等 自社経験年数 他社経験年数

担当業務の内容

所属部署所在地 TEL: FAX: 受講者E-mail: (パソコンメールのみ)

自宅住所 TEL: 携帯電話番号:

最終学歴 西暦 年 月 (大学院・大学・高校) 学部 学科(卒業・中退)

※受講者E-mailは、受講決定後、事前課題のご連絡に使用いたしますので、パソコンのアドレスをご記入ください。

写真貼付 縦4.0cm 横3.0cm 写真の裏面に氏名をご記入ください。

年(西暦) 月 職歴(自社および他社)

所有資格

※本受講申込書に写真を貼付して、志望理由書・健康診断書を添えて当校あてに郵送してください。

入寮希望(該当箇所の○印をおつけください。) 希望する※ 希望しない ※入寮予定日については、受講決定後に確認します。

東京校メルマガ発行時の送信可否 可 ・ 不可

個人情報の保護について 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、当機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただしお客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

他受講申込企業への企業名開示について 当研修では、カリキュラムに自社分析を取り入れており、企業の機密情報を扱います。そのため、受講企業間での競合関係・取引関係の有無等について、事前に確認させていただく必要があり、申込企業に対して申込企業名を開示いたします。予め、ご了承ください。

大学校使用欄